

信州あんしんセーフティネット事業概要

この事業は、生活困窮者自立支援制度とも連携しながら、失業・離婚・虐待・DV・けがや病気などで生活に困っている方々に、緊急支援を提供するとともに、様々な生きづらさを抱えた方々のために、職業体験や職業訓練の場づくりを目指すものです。会員の社会福祉法人が事業費を拠出して実施します。

生活困窮者とは

仕事をしなくても
見つからない

仕事を離れてから長く、
なかなか就職できない

病気があり、
仕事や生活が不安

引きこもり状態から
抜け出したい

生活に困っているが、
頼れる人がいない

借金を抱え、
住む家もなくなりそう…

このように、経済的困窮だけでなく社会的孤立など様々な困難を抱える方がいます。信州あんしんセーフティネット事業では、こういう方への支援を考えています。

1 発見し、連絡する。

失業や離職、ワーキングプア、ひきこもりなど、生活困窮者や社会的孤立に陥っている方々は、自らの「SOS」を発することができない傾向があります。

私たちは法人サービスの利用者とのつながりを活かしたり、職員が積極的に地域に出向くなどして、生活困窮者や社会的孤立に陥っている方々のニーズの発見に努め、**公的制度の福祉事務所や生活就労支援センター“まいさぼ”に丁寧につながります。**

2 緊急支援事業

経済的困窮や社会的孤立で緊急支援を要する方に対して、福祉事務所や生活就労支援センター“まいさぼ”と連携して、独自の緊急支援を実施します。

- ▶ 就職活動応援金付職場体験事業（プチバイト事業）
- ▶ 就職支度金給付事業

3 会員法人の取り組み促進

- 生活困窮者自立支援法における就労訓練事業所の認定取得促進
- 地域貢献活動の促進